

平成 28 年度

<JAバンク中央アカデミー>

全国研修のご案内 (No. 1200)

「証券外務員試験委員研修（確認試験版）」

～ 証券外務員資格取得研修会にかかる講師資格取得のための講座

○ 系統内規則に定める証券外務員資格取得を目的とした研修会講師（試験委員）を行う必要のある方。

※ 本研修を受講し確認試験に合格すれば、3日間の研修受講（講義方式）と同様の試験委員資格を有することができます。

○ 日 程：(半日)

平成28年 7月15日（金）12:50 ～ 16:45

○ 場 所：

農林中金アカデミー研修室

（住所）東京都千代田区有楽町1-12-1

新有楽町ビル6F

○ 研修のねらい（こんな時）

国債窓販・投信窓販等の証券業務を行うにあたっては、証券外務員資格の取得とその管理は必須のものです。JAバンクにおいては、「外務員の資格、登録等に関する系統内規則」において、証券外務員資格取得のための研修会講師（試験委員）研修を位置づけています。

本研修は、すでに「証券外務員試験委員研修」を受講した方を対象に、最新知識に関する講義と確認試験（合格）実施を通じ、同規則に基づく研修会の講師を行うために必要となる制度の仕組みと知識の更新および習得状況の確認を目的としています。

※ 本研修の受講完了（確認試験合格）することにより、前記試験委員資格が取得できます。

なお、試験委員資格につきましては、平成25年度から、系統内規則の変更により資格の効力は本研修受講完了日から1年に限られることになっておりますので、ご注意ください。

○ 想定する受講対象者

証券外務員資格取得を目的とした県内研修会講師（試験委員）となる資格の取得を目指す信連等の職員（すでに複数回「試験委員研修」を受講されている方を想定）

○ 考え方（研修の骨格）

「証券外務員試験委員研修」既受講者を対象に、直近時での制度変更点等を中心に説明を行った後、「確認試験」合格を条件に、地域の講師を行うために必要な知識等の習得状況の確認を行います。

確認試験は第1種試験レベルとし、○×式30問（30点）、4択式35問（70点）により、80点以上を合格とします。

※ ご受講の参考として、今年度に限り、試験問題例（○×式5問、4択式5問）を添付しますので、ご確認ください。

○ 関係者の声

（JAバンク企画推進部から）

県域での研修受講者に、研修会講師として正しい、最新の知識を伝えていただけるよう、本研修により必要な知識等をご確認ください。

なお、認定試験受験資格については、eラーニング研修による取得も可能ですので、利用可能な場合は是非ご活用ください。

（研修企画担当から）

「証券外務員試験委員研修」を複数回受講した皆さんから、これまでご要望の強かった同研修内容等の見直しにつきまして、農林中央金庫のご了承のもと、「確認試験」方式により新研修を立ち上げました。

本研修新設によりご意見の強かった毎年受講にかかる内容の重複感は解消できると考えておりますが、今回結果を踏まえ、本方式の継続の可否の検討を予定しております。是非、ご活用ください。

○ 研修講師紹介

山下 栄治 (やました えいじ)

<略歴> (株)みずほ証券リサーチ&コンサルティング投資教育部マネージャー。CFP、FP1級技能士。登録金融機関業務(資産運用)にかかる県域でのJA向け研修講師として活躍中。

○ 研修プログラム (予定)

	セッション名	内容	講師
【1日目】			
12	(12:50 集合)		
13	<開講> ○「証券業務の知識-27年度版」からの変更点 ○新たな出題傾向 ○頻出問題の教え方(覚え方)	<ul style="list-style-type: none"> ・金融所得課税の一体化 ・NISAの拡充・利便性の向上 ・金融商品の勧誘・販売に関する法律等 ・証券投資信託の運用手法等 	・山下講師
15	○「確認テスト」 (1時間30分)	<ul style="list-style-type: none"> ・○×式30問, 四択式35問 (第一種試験と同レベル, 同範囲から出題) ・模範解答配布 	(アンケート記入)
	(16:45 解散)		
17			

(注) 本研修については、「経験交流会」は開催いたしません。

※ 確認試験につきましては、当日回収後、当社にて採点のうえ、翌週木曜日(21日)までに結果のご連絡をいたします。

※ 万一、「証券外務員試験委員(A班)」<新任者向け, 講義方式>のご受講が必要となる場合、同研修への追加応募は可能です。(ただし、すでに定員を超過している場合にはお断りするケースがあることを予めご了承ください。)

○ 募集人員

定員 36名

※ 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。

※ 正式なご案内は、研修の1カ月前頃の送付となりますので、1カ月前までに連絡がない場合はお申込みいただいた内容で受講準備をお進めください。

○ 日 程

- ◇ 開 講 平成28年 7月15日（金） 13時00分
 - ◇ 閉 講 平成28年 7月15日（金） 16時30分（16時45分解散）
 - ＜ 集合日時 平成28年 7月15日（金） 12時50分 ＞
- ※ 当日の昼食は準備しておりませんので、各自でお済ませください。

○ 研修会場

農林中金アカデミー研修室

（住所）東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル6F

（電話）03-3217-3060

○ 参加費用

受講料 3,200円（消費税込）

○ 申込みの方法

6月1日（水）までに以下の方法でお申込みください。

お申込み	申込方法
信農連・1JA県JA	「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。
農林中金本支店・推進室	所定様式により農林中金系統人材開発部へお申込みください。

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社 農林中金アカデミー 研修企画部 松田・久野・谷田貝
（電話 03-3217-3060, 3062）

[ご参考]

証券外務員試験委員研修／確認試験問題例

【第1問】～〇×式5問

以下の各問について、正しいものは解答欄の①を、正しくないものは解答欄の②を塗りつぶしなさい。(今回は解答用紙は省略。)

【証券市場の基礎知識】

(問1) わが国で現在、自主規制機関と呼ばれる金融商品取引業者(証券業者)に関係した団体には、「証券取引等監視委員会」も含まれる。

【金融商品取引法】

(問2) 登録金融機関等が、特定投資家との間で取引を行う場合は、契約締結前の書面交付義務等に加え、損失補てんの禁止等の行為規制が適用除外となる。

【セールス業務】

(問3) 「モデル倫理コード」の「顧客に対する助言行為」では、「顧客に対して投資に関する助言行為を行う場合、中立的立場から、事実と見解を明確に区別した上で、専門的な能力を活かし助言をする」と掲げられている。

【CP等短期有価証券業務】

(問4) 国内CP及び短期有価証券のディーリング業務を行う登録金融機関は、当該業務に係る有価証券等について投資目的の売買業務等を一体として行ってはならない。

【その他の金融商品取引業務】

(問5) 資産の流動化に関する法律に規定する特定社債券、優先出資証券、特定約束手形などは、金融商品取引法上の有価証券に含まれる。

【第2問】～4択式5問

以下の各問について、選択肢の中から正しいものを1つ選び、解答欄の番号を塗りつぶしなさい

【金融商品の勧誘・販売に関する法律】

(問1) 金融商品の販売等に関する法律の説明義務に関する記述として、正しいものは次のうちどれか、正しい選択肢の番号を1つ選びなさい

- イ. 重要事項の説明は、顧客の知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、当該顧客に理解されるために必要な方法及び程度によるものでなければならない。
- ロ. 重要事項には、元本欠損が生ずるおそれ及び当初元本を上回る損失が生ずるおそれが含まれる。
- ハ. 重要事項の説明義務は、すべての顧客に適用される。

(選択肢)

- 1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
- 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
- 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【投資信託及び投資法人に関する業務】

(問2) 証券投資信託に関する記述として、正しいものは次のうちどれか、正しい選択肢の番号を1つ選びなさい。

- イ. トップダウン・アプローチとは、ベンチマークを上回る収益の源泉をマクロ経済に対する調査・分析結果に求め、ポートフォリオを組成していく手法である。
- ロ. 経済、金利、企業の調査・分析結果等を踏まえ、ベンチマークとは異なるリスクを取りにいき、ベンチマークを上回る運用成果を目指す運用手法をパッシブ運用という。
- ハ. 債券運用のリスクには、金利リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがある。

(選択肢)

- 1. 正しいのはイ及びロであり、ハは正しくない。
- 2. 正しいのはイ及びハであり、ロは正しくない。
- 3. 正しいのはロ及びハであり、イは正しくない。
- 4. イ、ロ及びハすべて正しい。

【債券業務】

(問 3) 利率年 1. 5%、償還期限 10 年、発行価格 100. 20 円の国債を購入し、4 年経過後に 99 円で売却した場合の所有期間利回りとして、正しい選択肢の番号を 1 つ選びなさい (答は、小数第 4 位以下を切捨て)。

(選択肢)

1. 1. 197%
2. 1. 212%
3. 1. 377%
4. 1. 796%

【債券先物取引】

(問 4) ある顧客 (居住者) が、長期国債先物を 148.60 円で 10 単位売り建て、その後、148.10 円ですべて買い戻した場合における取引の損益として、正しい選択肢の番号を 1 つ選びなさい。なお、委託手数料については、売り建て時および買い戻し時にそれぞれ 100,000 円を顧客から徴収するものとする。

(注) 委託手数料に関して別に消費税 (8%) が加算されるものとする。また、その他の税金については考慮しないものとする。

(選択肢)

1. 4,784,000 円の損失
2. 5,216,000 円の損失
3. 4,784,000 円の利益
4. 5,216,000 円の利益

【債券オプション取引】

(問 5) 次の表は、権利行使価格 118 円、プレミアム 1 円のプット・オプションの買方の満期時における市場価格と損益を表している。表中の (イ) ~ (ホ) に当てはまる数字の組み合わせとして、正しい選択肢の番号を 1 つ選びなさい。

満期時の市場価格	116	117	118	119	120
損 益	(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)	(ホ)

1. (イ) -1 (ロ) -1 (ハ) -1 (ニ) 0 (ホ) 1
2. (イ) -1 (ロ) 0 (ハ) 1 (ニ) 1 (ホ) 1
3. (イ) 1 (ロ) 1 (ハ) 1 (ニ) 0 (ホ) -1
4. (イ) 1 (ロ) 0 (ハ) -1 (ニ) -1 (ホ) -1

【第1問】

- 問1. × 「証券取引等監視委員会」は、自主規制機関ではなく、日本における公的な規制機関である。
- 問2. × 特定投資家に対しては、契約締結前の書面交付義務等の書面交付義務、金融商品販売法の説明義務及び損害賠償責任の規定は適用されないが、損失補てんの禁止等の市場の公正確保を目的とする行為規制は適用除外されない。
- 問3. ○
- 問4. ○
- 問5. ○

【第2問】

- 問1. 1
イ○
ロ○
ハ× 特定投資家や重要事項について説明を要しない旨の顧客の意思の表明があった場合は、重要事項の説明義務は免除される。
- 問2. 2
イ○
ロ× パッシブ運用（インデックス運用）とは、東証株価指数や日経平均株価などのインデックス指数をベンチマークとし、ベンチマークにできるだけ近い運用成果を目指す運用手法をいう。問題文は、アクティブ運用についての記述である。
- ハ○

問 3. 1

$$\begin{aligned} \text{所有期間利回り} &= \frac{\text{利率} + \frac{\text{売却価格} - \text{購入価格}}{\text{所有期間}}}{\text{購入価格}} \times 100 (\%) \\ &= \frac{1.5 + \frac{99 - 100.20}{4}}{100.20} \times 100 (\%) = \underline{1.197\%} \end{aligned}$$

問 4. 3

損益 : $(148.60 \text{ 円} - 148.10 \text{ 円}) \times 1 \text{ 億円} / 100 \text{ 円} \times 10 \text{ 単位} = 500 \text{ 万円}$

コスト : $100,000 \text{ 円} \times 1.08 + 100,000 \text{ 円} \times 1.08 = 216,000 \text{ 円}$

従って $5,000,000 \text{ 円} - 216,000 \text{ 円} = 4,784,000 \text{ 円}$ の利益になる。

問 5. 4

